

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2022年 9月 26日
本学での所属学部・研究科 School/Graduate School at HU	文 学部/研究科 School/Graduate School	4 年次(Year) (留学開始時点(When Started))
派遣プログラム Name of Program	■HUSA □USAC □UMAP	
留学先大学 Host University	ハンブルク大学 (国名/Country: ドイツ)	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	アジア・アフリカ学部 日本語学科	
在籍身分 Status at Host University	交換留学生 (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)	
留学期間 Period of Program	2021年 10月 1日 ~ 2022年 9月 26日	

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	ドイツ語の習得と、ヨーロッパ史に興味があったからです。
留学準備を始めた時期 (応募する 何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	応募と同時に準備を始めました。資金集めのバイトという意味では1年前から始めました。
事前準備について(どのような準備 をしたか、しておけばよかった か) Preparation Completed Prior to Study Abroad	手続きは国際交流センターの方や派遣先大学の方がおっしゃる通りに行いました。語学面は独検2級を取得しました。それだけで喋れるようにはなりません、多少は役に立ったと思います。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : 留学ビザ ビザ申請先 / Location of Visa Application : ハンブルクウェルカムセンター 提出書類 / Required Documents : 滞在許可申請書、住民登録証明書、パスポート、写真、ドイツで有効な医療保険加入証明書、滞在目的証明書、滞在費用の証明 とはいえ日本で準備するのは①ハンブルク大学から発行される滞在目的証明書 ②閉鎖口座のアカウント(=滞在費用の証明)くらいです。残りはドイツで取得することになります。 手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 1ヶ月
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	先ほど書いた滞在費用証明と被りますが、閉鎖口座を開設してください。私はExpatrioというオンライン口座を利用しました。
出国年月日/ Date of Departure	2021年 10月 1日
経路(往路) / Route (Outward)	関西国際空港→ドバイ国際空港→ハンブルク空港

現地での出迎え Pick-up Service	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者 現地学生のチューターさん) <input type="checkbox"/> 無/No	
到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes <input type="checkbox"/> 無/No	有の場合 期間/Period : 2 時間ほど (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation 保険、銀行口座、ビザ、履修登録などについて
帰国年月日 / Date of Return	2022 年 8 月 26 日 (YYYY /MM/ DD)	
経路 (復路) / Route (Return)	ハンブルク空港→ドバイ国際空港→関西国際空港	

3. 留学費用について / Expenses

支 出 額 / Expenses	総額		2,100,000	円/yen	
	Total Amount				
内 訳 Details	渡航費 (往復) / Flight Ticket (Round Trip)		170,000	円/yen	
	ビザ申請手数料/ Visa Application Charge		7000	円/yen	
	予防接種費用 / Immunization Charge			円/yen	
	保険料 / Travel Insurance	広島大学指定 140,000 現地大学指定 月々およそ€110 × 11 ヶ月分 170,000			円/yen
	教材費 (授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)		10,000	円/yen	
	宿舍費 (住居費) / Accommodation Fee		月€377×12 ヶ月分 640,000	円/yen	
	光熱費 / Utility Cost			円/yen	
	食費 / Meal Cost		30,000	円/yen	
	通信費 (インターネット・携帯) / Internet, Phone		月€10×11 ヶ月 15,000	円/yen	
	交通費 (宿舍～大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)			円/yen	
	交際費 / Social Expenses		20,000	円/yen	
	その他 / Others (ゼメスターチケット費) (検定試験受験料) (旅行代) (テレビ受信料)		85,000 60,000 30,000 7,000	円/yen 円/yen 円/yen 円/yen	

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について (カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	<p>①外国語センターが開講するドイツ語 書く能力に特化したものやプレゼンに特化したものなど、いろいろありました。週に3コマほど取っていました。</p> <p>②日本語学科で開講される専門の授業 日本史やアジア文化に関するものなど。ドイツ語で開講なので、ついていくのがしんどかったです。聴講という形で参加していました。</p> <p>③日本語学科で開講の日本語の授業 サポーターとして、教える立場で参加していました。</p>
---	--

Japan)	
<p>留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと</p> <p>Healthcare and Hygiene</p>	<p>私は体が丈夫な方で、かなり雑な生活をしていても病気をしなかったのでもわかりません。強いていうなら、夜ごはんには肉と数種類の野菜を摂るように心がけていたというくらいでしょうか。コロナの影響もあって、外出時に多くの時間をマスクありで過ごしていたというのも健康に過ごせた秘訣かもしれません。ただ、特に留意していたことはないというのが正直なところです。</p> <p>寮の衛生はお掃除のおばさんが保ってくださっていました。自室の掃除まではしてくれないので、自分の部屋は定期的に掃除しましょう。</p>
<p>(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと</p> <p>/ Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management</p>	
<p>落書きは街のいたるところにあるので、全体的に治安の悪さを感じるかもしれません。ただ、住民が特別危ないわけではないので過度な心配は無用です。夜できるだけ一人で出歩かない、暗い道は通らない、など日本でも普段聞かされている対策をとれば、トラブルに巻き込まれることはまずありません。あとはスリ対策として、財布をポケットに入れないようにはしていました。</p> <p>特定の地域については、夜のレーパーバーンは一人で行くのは避けた方が良いでしょう。とはいっても、私自身友人4人でお酒を飲みに行ったことがありますし、(現地民含めた)複数人ならあまり問題はないくらいの治安です。</p>	
<p>(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice</p>	
<p>外食は(学食であっても)かなり高いです。自炊をしましょう。安く済ませるなら、冷凍の野菜なんかを使うと良いでしょう。お米はMilch Reis というものがわりかし日本の米に近いです。ただ、本当に恋しくなったらアジアスーパーに行けばコシヒカリも手に入ります。(高いですが。)</p>	
<p>(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing</p>	
<p>かなり早い時期から寒くなります。10月から厚手のコートをきていました。また、冬は本当に日が短いです。18時には日没し真っ暗でした。</p> <p>夏は逆に日がめっちゃくちゃ長いです。21時に夕焼けがみられました。ちなみに寮にはエアコンがないです。それだけ聞くとしんどそうに聞こえますが、実はそうでもないです。少なくとも私は扇風機無しで一夏乗り切れました。</p>	
<p>(6) 学内外の施設・設備環境について(インターネット環境含む)</p> <p>/ Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)</p>	
<p>インターネット環境に関しては、おそらく現地でSIMカードを買うことになると思います。私は月3GBのプランで毎月やりくりしていました。とはいえ大学にも駅にもWi-Fiがありますし、寮にもしっかり飛んでいます。ただ寮に関しては、ルーターを持参するか現地で購入する必要があります。</p> <p>スーパーや日用品店などは充実していて、たいいのものは安く手に入ります。パンや肉や野菜、乳製品なんかは日本と比べてかなり安いです。パン屋さんも美味しいところが多いです。頑張って開拓しましょう。</p> <p>一番困るのがトイレでした。駅のトイレも公園のトイレも有料、そのくせあまり清潔ではないので、大学かカフェかで(特にしたくなくても)済ませてから行動しましょう。</p>	
<p>(7) 現地学生や地域との交流について(どのような、機会・きっかけがありましたか?)</p> <p>/ Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)</p>	
<p>日本に興味をもつ日本学科の学生さんとの交流がメインになります。日本語の授業にサポーターとして参加させていただける機会があり、そこで知り合うことが多かったです。タンデムやパーティなどを通して交流していました。あとは現地の卓球チームに参加していたので、そこで現地の方々とお話できる機会がありました。</p>	
<p>(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners</p>	

挨拶が大切です。知人・友人はもちろん、スーパーのレジなんかでも気軽に挨拶していました。しなかったからといって商品の値段が上げられる、みたいな意地悪はされませんが、マナーとして大切なことだと思います。

(9) 日本から持っていくべきもの、持っていきべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?

電子辞書は役に立ちました。プラグ変換アダプターと、それを3口に拡張するコンセントも便利でした。お箸は現地では手に入りづらいかもしれないので、持って行った方が良いでしょう。意外と役に立つのが洗濯ロープで、私はこれを部屋に張って洗濯物を干していました。洗濯のたびに乾燥機を使うと高くつくのでおすすめです。シャンプーなどの日用品は大体現地で調達できるので、持っていく必要はありません。ヘアドライヤーなどの家電は持って行かない方が良いと思います。電圧が違うので故障の原因となります。

(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad

私は、たまたま訪れた日本食品店で募集があった関係で、アルバイトをさせていただいていました。週1回だけのお仕事でしたが、生活費の足しになりました。そして何より、接客の中で学んだことも多かったです。アルバイト自体は問題ないので、機会があればしてみることをおすすめします。お金は余分にかかりますが、旅行は行けるうちにしておく方が良いと思います。格安の長距離バス会社やLCC、ホステルを使えば費用を抑えることは可能です。

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad

卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2023年 / year 3月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2022年 / year 3月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input checked="" type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	他大学の大学院に進学します。
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	<p>単位はできるだけ日本で集めておいた方が良いと思います。ドイツで集められる単位に期待して出発し、いざ現地に着いて授業を受けてみるとしんどかった、みたいなことは十分起こり得ます。私は単位互換制度を用いていないのでよくわかりませんが、特に語学以外で換算可能な単位を取るのはかなりしんどそうだという印象を持ちました。</p> <p>教育実習に関しては、私は出発の1週間前にしていました。忙しかったですが、それほど問題にはなりません。ただ、場合によっては教育実習のために出発を遅らせる必要がある人もいるかもしれません。</p>

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
地球の歩き方	学研	ドイツ国内を旅行するなら持っておいて損はないと思います。

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

留学にいった人は誰もが思うことですが、1年というのは本当に短いです。一番避けるべきは、気づいたら1日寮の自室で過ごしていたなあ、となってしまうことだと思います。とりあえず外に出る、できれば人と会うように意識して、旅行にもいって、充実した生活を送ってください。

留学中にゲーテでも Telc でも Test Daf でも良いので、なんらかの検定を受けるのはおすすめです。検定料は高いですが、ドイツ語を勉強するモチベーションになりますし、何より日本で受けるより対策のしやすさが段違いです。特に作文と口頭試験は、現地の友人に手伝ってもらい、日本には絶対にできないであろう水準の対策ができました。

9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

1年間のドイツ生活、終わってみれば本当に早かったと感じます。大学の授業の一環としてドイツ語でプレゼンテーションをしたこと、日本語学科の授業にサポーターとして参加させていただき、日本語を教えるという立場に立ったこと、たくさんタンデムをしたこと、クリスマスパーティーに誘ってもらったこと、逆にパーティを開催してみたりもしたこと、友人につきっきりでドイツ語の練習に付き合ってもらってなんとか検定試験に合格したこと、バイトの接客中にお客さんが何をいっているかわからず泣きそうになったこと、所属していた卓球チームのダブルスの大会で優勝したこと、国内外問わずさまざまな都市を巡って見聞を深めたこと。多くの機会や経験に恵まれた素晴らしい時間でした。

留学期間中、本当にさまざまな体験がありましたが、結局一番印象に残っているのは友人らと公園でビールを飲んだことだったりします。タンデムがてらお昼ご飯を食べにいて、天気が良ければスーパーに寄ってビールを買い、そのまま公園で飲んでいました。授業終わりの友人の友人が合流したりして、気づけばお昼の3時ごろにビールを飲む10人くらいの大集団が形成されていたりしました。昼間から、しかも公園でお酒を飲むという行為に一切の躊躇いなくなったほどにドイツにどっぷり浸かり、そこで様々な考え方に触れることができました。

この留学を通して、ありきたりですが、視野が広がったように感じます。例えばコロナ対策として外でもマスクを律儀にしている日本人をみて、ドイツではそうじゃなかったと感じたり、歴史博物館の展示を見ても、ドイツの博物館ならこのような説明の仕方や展示はしないだろうな、という視点で見たりするようになりました。ドイツにどっぷり浸かった1年で、自分の中にもう一つの新たな視点ができあがったことは、ドイツ語能力の向上と並んだ大きな成果です。

留学によってもととの内向的な性格が一変したか、と問われれば正直微妙なところですが、しかし、1年間ドイツで過ごして、ドイツ語が多少なりともできるようになったこと、たくさんの経験を積んだこと、そして視野が広がったということには誇りを持っています。

私は将来、教員になることを志望しています。留学中、旅行先で実際に歴史的な建造物や博物館、偉人のゆかりの地を訪れたことは、教員としての生活で役に立つと考えています。加えて、特に歴史を教える上では、自分の中にもう一つの視点があることは大きな意義を持ちますし、大切なことだとも思います。留学生活で獲得した新しい視点を、まずは学部や進学後の勉強の中で、そして将来的には教員としてのキャリアの中で生かしていきたいと思っています。



友人らと公園で飲むビールは格別！ チーム内大会のダブルス、優勝 ヴェルサイユ宮殿も訪問しました

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます（氏名及び学生番号については、非公開とします）。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。 / This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by International Exchange Group.